

大平原地方のホルトバージ・プスタとホッローケー村（食事付）



所要：約 1 1 時間

ホテル発（ツアースタート）：7時20分

開催曜日：月～日、3月16日～10月

（休日：8月20日）

参加人数	1名様	2名様	3名様	4名様	5～10名様
一名様当たりの 料金：ユーロ	612	334	299	266	219

1名様ご参加でお申し込みいただいた場合、当日までに他のご参加者もいらっしゃれば、追加料金を返金させていただきます。



■ホルトバージ（Hortobágy）国立公園は

ヨーロッパで最大の大平原（PUSZTA）に立地しています。1999年には世界遺産に登録されました。この自然豊かな草原は土地利用について注意深く配慮されており、自然と人間の調和の取れた共生のユニークな例となっています。その結果、豊富な種類の生物が絶えることなく生息しており、景観は計り知れない価値をもっています。魚の生息する沼地や

湖はヨーロッパでも重要な水鳥の営巣や渡りの場となっており、当地原産の「灰色牛」やらせん状の角を持つ羊「ラツカ」などを見ることもできます。このプスタノ中心部まで入っていただき、かやぶき屋根の農家やつるべ井戸や、牛、馬、羊の群れ等を見ながら伝統的な衣装を着ている馬蹄さんたちによる馬の曲芸をお楽しみいただけます。

■ホッローケー（Hollókö）は



ブダペストの北東、山間部にある小さな村です。ホッローケーという村の名前はハンガリー語の「カラス」（ホッロー）と「石」（ケー）を組み合わせたものです。

村としては初めて世界遺産に登録され、現在はかなり観光地化が進んでいるということです。パローツ様式（Palóc）と呼ばれる独特の建築様式が保存されている。屋根の下には木製の飾り格子があり、それぞれの家が分かる

透かし彫りになっています。これは装飾的役割だけでなく、煙の通り道としても機能しております。外観は2階建てのようにも見えますが、石造りの地下室と木造の平屋で構成されています。このパローツの伝統は、美しい刺繍に飾られた民族衣装にも表れております。特に女性用は多重のスカートやエプロンからなる美しい民族衣装で、行事のとき以外にも日曜礼拝などでは今でも着用されています。丘の上には13世紀にモンゴル軍の来襲に備えて築かれた要塞も残っています。

スケジュール

- 07:20 ブダペスト市内のお泊りのホテルまでお迎えに上がります。
- 07:20～10:00 ホルトバージまでの移動
- 10:00～12:00 プスタの散策、馬の曲芸
- 12:00～13:30 現地レストランにてご昼食
- 13:30～16:00 ホッローケー村までの移動
- 16:00～17:00 ホッローケー村の散策
- 17:00～18:20 ブダペストまでの移動
- 18:20 ブダペストホテル着



みどころポイント

◎下車観光：

ホルトバージ (Hortobagy) 国立公園
ホッローケー (Hollóka) 村

含まれるもの

- 日本語ガイド
- 車 (高速道路料金含む)
- 馬の曲芸の入場料
- 3コースの昼食 (お飲み物は別料金となります)
- ミネラルウォーターを車の中にご用意し、サービスいたします

取り消し規定：

- 50% (参加日の5日前以降3日前まで)
- 100% (参加日の2日前以降)

子供料金： (大人の方最低2名様ご参加の場合)

- 0才は無料
- 1才以上6才未満は20%オフ

